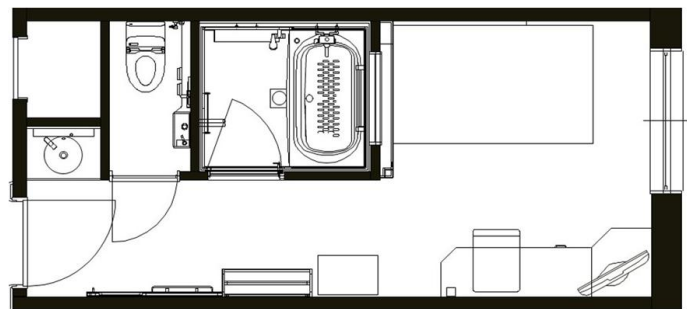


外観



ブラウンの落ち着いた外観。既設本館の南側に、新館が増築された。ガラス張りの最上階は、多目的なスカイバンケットホール(大宴会場)となり、ランドマークとしても目を引く。

シングルルーム 図面



新館の客室は、すべてバス・トイレ洗面をセパレート(独立)させたスタイル。シングルルームの客室広さは19.17㎡を確保している。

シングルルーム バスルーム



バスルームとベッドルームの間にFIX窓の開口を設け、バスルームを明るく広く感じさせる工夫をしている。ユニットバスは、美しさと心地よさを追求したRDシリーズの1416サイズを採用。

南入口ホール



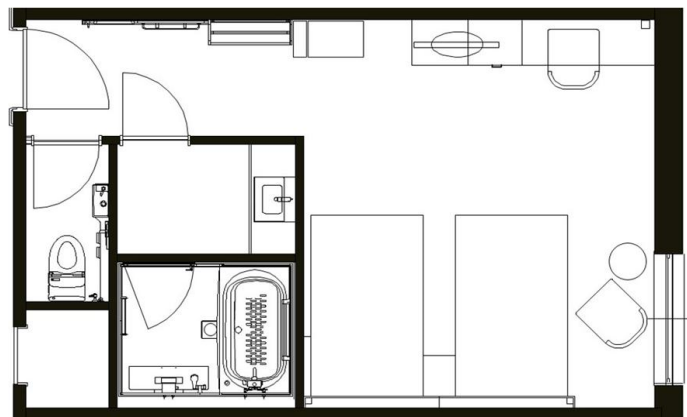
「やすらぎ」と「驚き」をコンセプトとした壁面装飾。アーティスティックなグリーンの造形がお客様の目を引き付ける。

シングルルーム トイレ・洗面コーナー



トイレには、ローシルエットデザインのウォシュレット一体形便器を設置、空間がすっきりと仕上がった。入口近くに設けられた洗面コーナーはカウンターとボウルに継ぎ目がなく、清掃性のよいボウラー体タイプを採用。

スーペリアツインルーム 図面



水まわりそれぞれの空間を同時に利用できるよう、セパレートに設置。客室の広さは30.97㎡を確保している。

スーペリアルツインルーム



新館の客室は和洋モダンなアートをコンセプトに空間を重視。暖色系のインテリアと間接照明を用いた心安らげる雰囲気。ベッドフットのスペースもゆったりととられている。

スーペリアルツインルーム 水まわり



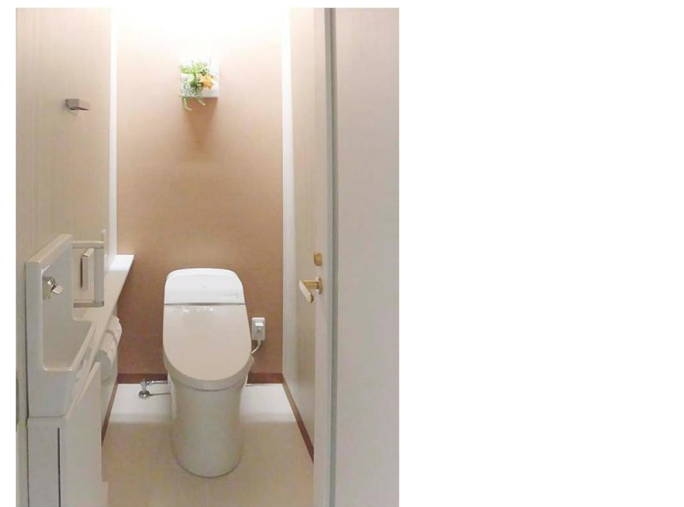
洗面器は水じまいのよい水栓をインセットにしたハーフベッセルタイプ。カウンターを広く設け、小物類が多く置けるように配慮している。浴室前には、洗面コーナー兼広めの脱衣スペースが設けられている。

デラックスツインルーム



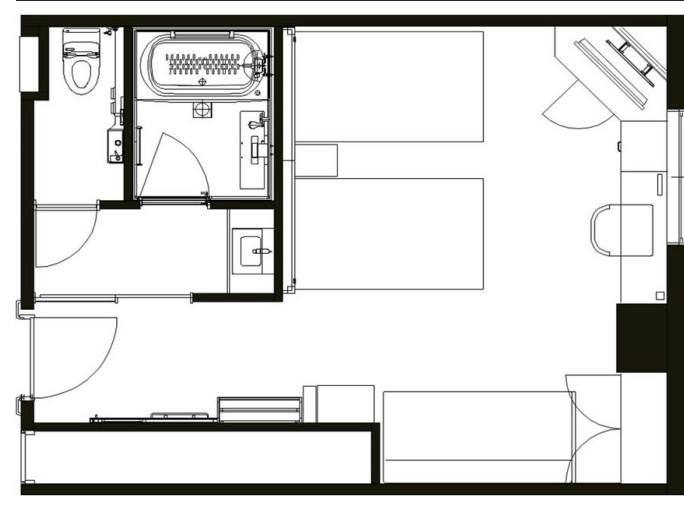
セミダブルベッド2台とエキストラベッド1台が設置できる。グリーンやフロアライトを設置し、安らぎの時を過ごすための演出を施している。

スーペリアルツインルーム トイレ



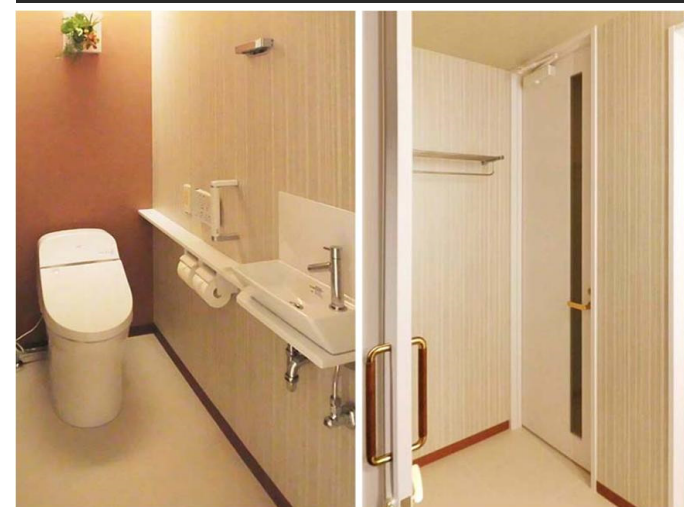
トイレの内装は温かみのある木目柄を壁のアクセントクロスにし、グリーンの装飾を用いて落ち着いた空間を演出。トイレ内には、コンパクトな手洗器を設置し、個室完結型としている。

デラックスツインルーム 図面



デラックスツインルームの水まわりは、広めの脱衣スペースを介して、トイレ・洗面・浴室をセパレートに配置。客室の広さは35.84㎡を確保している。

デラックスツインルーム トイレ



脱衣スペース内に設けられたトイレ入口。ベッドルームに音が聞こえにくいようレイアウトにも配慮している。

デラックスツインルーム 水まわり



バスルームはゆったりと湯船につかってリラックスできる1418サイズ。洗面は高級感のあるハーフペッセルタイプ洗面器。顔映りのよい照明付の化粧鏡を採用し、身繕いのしやすさにも配慮している。

ユニバーサルツインルーム



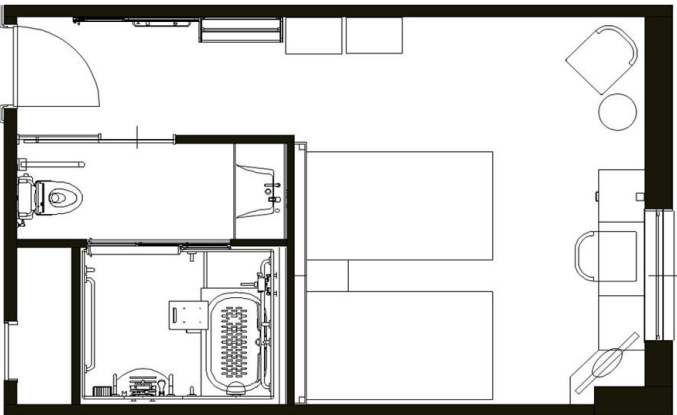
ユニバーサルツインルームでは、車いすが通ることができるよう通路を広めに設け、客室内で車いすが回転できるスペースを確保している。

ユニバーサルツインルーム 水まわり



洗面は車いすでもしっかりアプローチできる車いす対応洗面ボウル一体タイプ。バスルームは手すりやトランスファーボードがセットされた介護ユニットバス1620サイズを採用している。

ユニバーサルツインルーム 図面



新館には、車いす使用者やさまざまな身体状況のお客様が利用できるユニバーサルツインルームを設定。客室の広さは30.97㎡を確保している。

ユニバーサルツインルーム トイレ



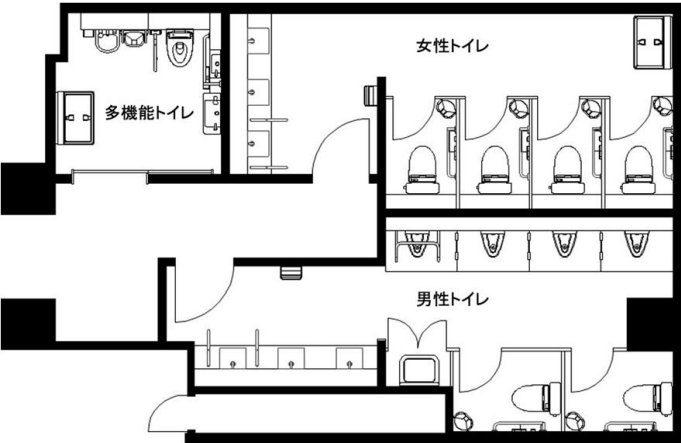
パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式とウォシュレットアプリコットP（金属製ベースプレート専用便座・温風乾燥付きタイプ）を採用。車いす使用者が移乗しやすいよう、はね上げ手すりや背もたれを設置した。

6F ホワイエ



6F最上階は、高さ3.5mのフロントサッシを全面に配し、開放的な大きな窓から屋島や高松市内が一望できる、スカイバンケットホール。煌びやかさと上品さをお客様の心に印象付ける空間となっている。

6F 共用トイレ図面



6F 共用トイレ 女性トイレ



連続洗浄可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。乳幼児連れのお客様に配慮してベビーチェアを全ブースに設置。また通路奥にはベビーシートを完備している。

建築概要

名 称	ホテルパールガーデン 新館
所 在 地	香川県高松市福岡町2-2-1
施 主	株式会社マルナカホールディングス
設 計	井上商環境設計株式会社
施 工	小竹興業株式会社
竣 工 年 月	（増築）2019年8月

6F 共用トイレ 男性トイレ



小便器はマイクロ波センサー壁掛小便器セットのターゲットマーク付き仕様で、おもてなしの演出をしている。また小便器の間に間仕切りを設ける、プライバシー配慮も施されている。

6F 共用トイレ 多機能トイレ



バンケットホール（宴会場）のトイレにふさわしく、さまざまなお客様に対応できるよう多機能トイレには、コンパクト多機能トイレバックのオストメイト、乳幼児連れ対応セットを採用している。

水まわりの特長

<建物の特徴>
「ホテルパールガーデン」は、高松駅から車で8分のさぬき浜街道沿いに立地。北側へは屋島を一望、南側には高松市内が広がる、観光・ビジネスに定評あるホテルである。このたび、瀬戸内国際芸術祭の定期開催や、高松空港のアジア便増便による宿泊客の増加に対応するため、本館10周年を機に、南側に新館を増築。本館との調和のもと、近代建築の中に和の要素を取り入れ、「やすらぎ」と「驚き」をコンセプトとしたアートホテルを目指した。最上階の6Fには、最大250名収容可能なバンケットホールを設け、高さ3.5mのフロントサッシを全面に配し、讃岐平野を一望できる。四季により、また昼と夜の時間の経緯とともに移り変わる風景が、心に印象付けられる。

<水まわりの特長>
客室の水まわりは、お客様が住まうように過ごしやすいだけでなく、トイレ・洗面・浴室を別々の空間で設えたセパレートスタイル。特に浴室にこだわり、リラックスした時を過ごしていただけるよう、RDシリーズを採用している。また水まわりの内装は、温かみのある木目柄をアクセントに、落ち着いた雰囲気となっている。新館に新設されたユニバーサルツインのトイレには、はね上げ手すりや背もたれ、浴室には介護用ユニットバスを設置、車いす使用者やさまざまな身体状況のお客様が利用できるよう配慮している。